



平成 30 年 11 月 12 日  
佐賀大学理工学部

## 第 11 回高等学校教諭と佐賀大学数学教員との交流会を開催

### 【概要】

2018 年 8 月 22 日（水）に理工学部数理科学科が中心となり、佐賀県内の高等学校および福岡県内南部の高等学校を対象とした「第 11 回高等学校教諭と佐賀大学数学教員との交流会」が理工学部にて開催されました。

### 【本文】

2018 年 8 月 22 日（水）に佐賀県内の高等学校および福岡県内南部（筑後地区 + 福岡地区第 5 学区）の佐賀大学に一定数以上入学している高等学校を対象とした「第 11 回高等学校教諭と佐賀大学数学教員との交流会」が、理工学部 6 号館 310 講義室にて開催されました。この交流会は、「入試情報の交換」、「高校教育と大学教育の連携」を主な目的として、数理科学科が中心となり 2008 年から毎年開催されているものです。

今回は、本学から 10 名（理工学部数理科学科 7 名、教育学部 1 名、アドミッションセンター 1 名、大学院生 1 名）、高校から 25 名（佐賀県：20 名、福岡県：5 名）の参加がありました。

交流会の内容は次の通りでした。

#### 1. 平成 30 年度佐賀大学数学入試問題の背景説明

平成 30 年度佐賀大学数学入試問題の背景、その他について数理科学科 岡田 准教授より説明がありました。

#### 2. 平成 30 年度佐賀大学数学入試問題の学術的背景

平成 30 年度佐賀大学数学入試問題の学術的背景として、無限級数に関して教育学部 庄田 准教授より説明がありました。

#### 3. その他（質疑応答：抜粋）

まず組織再編委員の数理科学科 半田教授より、平成 31 年度の入試制度と数理サイエンスコースについて説明がなされました。その後、「入試の採点方法等」、「平成 31 年度の入試制度」、「改組後の組織」などに対して質疑応答がなされました。

また、本学の教員志望の大学院生より、高等学校教諭へ「問題集、参考書の選び方はどのようにしているのか」との質問があり、回答を頂きました。

約 2 時間の交流会でしたが、大学教員と高校の先生方との間で有益な情報交換を行うことができ、交流を深める大変良い機会となりました。